北杜市立小淵沢中学校だより　令和3年10月15日　No.４

YATSUGATAKE通信

校長　藤巻　昭彦

学校教育目標～八ヶ岳高原のこの地を愛し、人間性豊かに生き抜く生徒～

１学期から２学期までの生活

A組（多目的教室）

新型コロナウイルス感染症の第５波もようやく収まりを見せ，様々な制約のため何かと厳しかった学校生活も少し気が休まるようになりました。１学期以降、青雲祭・新人戦・ＰＣ持ち帰りと休む間もなく取組が続き、それが全てWithコロナの取組であり、一から構築していく難しさがありました。この期間ご紹介できなかった学校の様子を順次お知らせしていきたいと思います。

“分割”授業

B組（学習室１）

山梨県にまん延防止等重点措置が適用され、北杜市も対象地域に指定されたことから、様々な対策を立て取り組むことが求められました。その一つが分散登校・分割授業です。１，２年生は教室で机間距離を取ることとしました。３年生は広い教室を使っての生活となり、Ａ組は多目的教室、Ｂ組は学習室１での生活を行いました。黒板までの距離が遠くなり、残暑厳しい日々でストレスも溜まっている様子もありましが、よく頑張っていたと思います。９月１２日に措置の解除が伝わると安堵感がそれぞれの学級にあふれていました。

峡北支部　新人戦

10月7日(木)･9日(土)の二日間にわたり支部新人大会が開催されました。私もいくつかの会場で応援してきました。部によっては、体格差・技量差が顕著で結果として悔しい思いをしているような場面も見られましたが、どの生徒も元気に力一杯戦っていて、とても頼もしく思いました。きっと上達する，きっと強くなるという予感を抱かせる戦いぶりでした。

★大会結果は以下の通りです。

男子バスケットボール　12－128(高根中)　12－89(須玉中)
女子バスケットボール　139－ 9（長坂中）　91－25(白州中)
34－69（高根中）　準優勝
野球(泉中との合同ﾁｰﾑ)　1－11(長坂中)
女子ソフトテニス 団体戦　0－ 3(韮崎東中)　0－3(韮崎西中)
2－ 1(須玉中)　3－0(明野中)　第3位
個人戦　ベスト8までに敗退
バレー　0-2(泉中)　0-2(韮崎西中)　0-2(武川中)
剣道　男子個人戦　2回戦までに敗退

校舎の補修

段差工事

壁面の様子

校舎建築から14年が過ぎ、色々なところで補修が必要になってきました。駐車場から校舎の境目にかけての段差は峡北建築さんがボランティアで補修を請け負ってくれました。階段の壁面の剥落は、松本佐妃先生の弟さんがモルタルで埋めてくれました。

生徒の皆さんも日々の掃除をしっかりとして、いつまでもきれいな校舎であるようにしていってほしいと思います。生徒会で取り組んでいる「小淵沢中　掃除し隊」の活動にも期待しています。